



じや口の向こうに見えるもの 水で結ばれた水源地域と福岡市

私たちが、毎日何気なく使っている水。人口約157万人の大都市へと発展した福岡市の水は、いったいどこから来ているのでしょうか。

市内を流れる河川は小さく、福岡市は地理的に水資源に恵まれていません。そのため、水源地域・流域の皆さまのご理解とご協力のもと、市外の水源からも必要な水を確保してきました。その中でも、筑後川からの受水量は大きく、私たちが使う水の約3分の1を占めます。また、福岡市が取水する8つのダムのうち、5つは市外にあることから、市外にある水源地域が、私たちの日々の生活を支えていると言うことができます。

福岡市水道局では、水源地域に暮らす皆さまとの相互理解・連携を深めていくために、植樹や下草刈りなどの活動を通じた交流事業や水を育む水源かん養林の整備支援などに取り組んでいます。

じや口をひねると、水が出る。その向こうには、水で結ばれた水源地域があることを意識し、その恩恵を受ける私たちは、水を大切に使う心がけを忘れないようにしましょう。



江川ダム

水源地域への取り組み



水源地域との交流事業

市民の皆さんと一緒に、筑後川流域で開催される行事に参加するなど、活発な交流を行っています。



水源かん養林の整備支援

水源地域の自治体と協力して、ダム周辺の水源かん養林の整備を支援しています。



市民団体活動への助成

市民団体が、水源地域で水源かん養林の保全や住民との交流等を行う場合、経費の一部を助成して活動を支援しています。

水源かん養林保全活動に参加してみませんか

福岡市水道局では、水源地域において市民のみならずと一緒に、水源かん養林保全活動を通じた交流事業を行っています。9月は、福岡市にとって大切な水源地域のひとつである、大分県日田市で実施予定です。

ぜひ、一緒に水源かん養林保全活動に参加してみませんか。

※参加者募集については8月頃に、市政だよりや水道局HPなどでお知らせします。

9月のイベント

200海里の森づくり

開催時期：9月上旬
作業内容：下草刈り等
場所：日田市中津江村



ひと山まるごとガーデニング

開催時期：9月下旬
作業内容：大山ダム見学、下草刈り
場所：日田市大山町

